

この説明文書は、お薬とともに保管し、服用の際には、よくお読みください。

下痢・腹痛を伴う下痢・食あたりに

第2類医薬品

下痢止め薬

# エクトール<sup>®</sup>

## 特徴

下痢は腸の細菌感染、食べすぎ・飲みすぎ・寝冷えなどによる消化不良、ストレスによる神経性のものなど、いろいろな原因により起こります。

エクトールは3つの成分の作用により、いろいろな原因で起こる下痢を治し、整腸効果をあらわします。



### 使用上の注意



#### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

##### 1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと

胃腸鎮痛鎮痙薬

##### 2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること(母乳に移行して乳児の脈が速くなることがある。)



#### 相談すること

##### 1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人または粘液便の続く人。
- (3) 急性の激しい下痢または腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。(本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがある。)
- (4) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (5) 高齢者。
- (6) 本人または家族がアレルギー体质の人。
- (7) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。  
    排尿困難  
    (9) 次の診断を受けた人。  
        心臓病、緑内障

##### 2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師または薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ

- (2) 5~6日間服用しても症状がよくならない場合

##### 3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談すること

□のかわき

#### その他の注意

母乳が出にくくなることがある。

## 効能・効果

下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、水あたり、くだり腹、軟便、腹痛を伴う下痢

## 用法・用量

次の量を毎食後服用する。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	2カプセル	3回
8歳以上15歳未満	1カプセル	
8歳未満	服用しないこと	

### 〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (3) カプセルの取り出し方：右図のようにカプセルの入りっているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用すること。  
(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながる。)

〈カプセルの取り出し図〉



## 成分・分量

成人1日量(6カプセル)中

成分	分量	はたらき
アクリノール水和物	120mg	腸内病原菌に対する殺菌作用により、下痢を止める。
ペルベリン塩化物水和物 (脱水物として)	180mg	腸内病原菌に対する殺菌作用と收れん作用により、下痢を止める。
ロートエキス	40mg	鎮痛、鎮痙作用により、痛みを和らげる。

添加物：乳糖、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、ゼラチン、ラウリル硫酸Na、黄色5号

## 保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わること。)
- (4) 本剤の使用期限は外装に記載してあるので、使用期限内に服用すること。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室  
〒103-8541 東京都中央区日本橋小網町1-8  
電話 03(6667)3232  
受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

<http://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>



販売元

第一三共ヘルスケア株式会社  
東京都中央区日本橋小網町1-8

製造販売元

滋賀県製薬株式会社  
滋賀県甲賀市甲賀町滝879番地

®登録商標